

讀賣新聞

2010年(平成22年)

3月13日土曜日

(第3種郵便物認可)

2010年(平成22年)3月13日(土曜日)

被災地の子供たちの笑顔を撮り続けているアートディレクターの水谷孝次さん(58)が、阪神・淡路大震災、インドネシア・スマトラ島沖地震、中国・四川大地震の被災地で撮影した。傘に広がる笑顔はスマトラの子供たちなど。親を亡くし、悲しみを乗り越えて生きている子もいる。四川の子供たちの絵も展示されてい

生きる子供たちの笑顔を集めた写真展「MERRY GO ROUND(メリーゴーラウンド)」世界に笑顔を、災害を乗り越えて」が渋谷区のJICA地球ひろば(広尾4)で開かれている。広げた傘いっぱいの笑顔や壁を埋める写真など約70点が展示されている。

水谷さんは「国境を越えて助け合い、子供たちの笑顔があふれる世界を作りたい」と話した。ハイチ大地震の被災現場や国際協力活動の模様も紹介されている。

水谷さんが代表を務めるメリーゴーラウンドプロジェクトと国際協力機構(JICA)、日本赤十字社の共催。21日まで月曜休館。午前10時半から午後8時(土日は午後6時まで)。17日午後6時半から防災をテーマに水谷さ

んらのトークセッションも開かれる。問い合わせは同

プロジェクト(03-3478-1931)へ。

阪神、四川地震など 渋谷・広尾で写真展

国境なき被災児の笑顔



被災地の子ども
の笑顔を集めた
写真展(渋谷区
で)=小林武仁
撮影